

## 魚津市自治振興会連合会第2回定例会 会議録

日 時 令和2年9月25日（金）午後6時～  
場 所 魚津市役所2階 第一会議室  
出席者 自治振興会連合会 米澤賢太郎会長、大崎勇副会長、伊藤甚幸副会長、  
馬場均監事、亀沢俊幸監事、大野聡一、松原勇、村上俊樹  
河口利春、富川茂樹、水口富代明、野村博、伊田正一、  
藤森成保  
事務局 小林課長、石浦係長、池川係長、上田主任、関口

### 1. 開会

米澤会長あいさつ

### 2. 会議録の承認について・・・資料1

令和2年度第1回定例会の会議録について承認を得た。

また、別紙資料「公民館のコミュニティセンター化等について」事務局から説明。

### 3. 協議事項

#### 1) まちづくり交付金について

事務局 資料2に基づき説明

・片貝地区では参考資料に記載してある予算額と既に違っているが。

⇒市で現在把握しているのは予算額でしかない。今後、事業を実施するにあたり、予算額と違ってくるのが予想される。まちづくり交付金の返還にあたっては、決算額に基づき行いたいと思っている。

・上野方地区では、例年運動会の広告料でほぼ事業を実施していた。今年度については、運動会を実施しないため、その収入はないので当初の事業費について変更となる。

⇒上野方地区は例年運動会の経費はほぼ広告収入で実施されていた。今年度については、代替事業を予定されているが、例年どおりの収入はないので、事業費にまちづくり交付金を充当されてよいと思っている。

また、敬老会についても、今年度の傾向として、各地区で対象者に品物を配布していただいている。この事業費は全てまちづくり交付金を充当可能と思っている。

定例会終了後、今年度のまちづくり交付金の取扱いについて、事務を行う職員に早めに周知していきたい。

#### 2) 魚津市まちづくりフォーラム2021について

事務局 資料3に基づき説明

・基調講演の指出さんを講師で来てもらうには費用はどのくらいかかるのか。

⇒謝礼 30 万円＋旅費がかかる。

- ・地区だよりのような資料を当日配布するよりも、データ作成した方が良いのではないかと。  
最近、紙の書類を見ない傾向にある。

⇒検討したい。各地区の情報についても、できるだけ提供してもらいたい。

- ・掲載内容は地区に任せるのではなく、市である程度の枠組みを決めた上で、地区に案内してもらいたい。市内の中で、地区によって掲載する、しない地区があると、何も事業を行っていないように思われる。各地区が統一した内容で作成されている方がパンフレットとして見やすい。
- ・大枠については理解したので、今後、企画会議の中で、詳細について決めていけばよいのではないかと。

### 3) 学習会について

事務局 資料4に基づき説明

- ・参加費はまちづくり交付金の対象になるのか。

⇒参加費 8,000 円を予定している。そのうち宿泊代と日当で 5,600 円がまちづくり交付金  
充当可能と考えている。

- ・地区へ案内する際に、その点についても記載してもらいたい。

⇒わかりました。

- ・今年度は宿泊を兼ねた視察を行わない予定でなかったのか。コロナの状況が今後どのよう  
になっていくか先が見通せない中での実施はどうか。
- ・コロナ禍の中、地区でも色々な事業を計画しているが、例えば密にならないよう離れて寝  
るといった工夫をしながら行えばよいのではないかと。地域イベントの案内には「コロナの  
状況により開催が中止となることもある」旨記載している。
- ・まだ2か月も先のことであり、今後の状況を見ながら決めてもよいのではないかと。
- ・学習会後の懇談会については、今後の状況を見ながら役員会で決定することとしてよい  
かと。1週間前を目途に決定したい。

《全員承認》

### 4) その他

- ・公民館の有料化、コミセン化についての説明会開催状況について

事務局 9地区において説明会を開催（予定含む）。今後、実施していない地区について  
日程調整しながら説明会を開催していきたい。

- ・その他

- ・今年度のまちづくり交付金の取扱いについて、事務を行っている職員に説明はどのように  
していくのか。

⇒できるだけ早めにマニュアルを作成し、職員に周知したいと考えている。また、例年3月

に職員へ事務説明会を実施しており、その際にも説明を行う予定でいる。

- ・まちづくり交付金について、来年度の交付金は、今年度の繰越金と相殺して支出されるのか。

⇒来年度は年度当初に令和3年度まちづくり交付金を支出することとしたい。繰越金で相殺して支出することは考えていない。

## 5. 閉会 (19:00)